

## 顔合わせ

2010.01.13

## 2009年度（2010年度）メンバー

- ・ 准教授 梶本
  - ・ 事務員 生田
  - ・ 博士3年 橋本
  - ・ 修士2年 大島, 小島, 中田, 福嶋
  - ・ 修士1年 岡野, 加藤, 佐藤
  - ・ 学部4年 石井, 大原, 甲斐, 國安, 蜂須, 三宅
  - ・ 学部3年 栗生, 岡部, 岡崎, 高橋, 山川, 横山, 吉川
- ・ 2009年度⇒2010年度  
✓ 学生14人⇒15人  
✓ 半数が入れ替わり=新4年生は研究室の主力！

## 交流のある研究室

- ・ 電通大（H科以外）
  - M長谷川研 <http://haselab.hi.mce.uec.ac.jp/>
  - IS小池研, 野嶋研
- ・ 慶応大学
  - 館研 <http://tachilab.org/>
  - 稲見研 <http://inami.info/>
- ・ 大阪大学
  - 前田・安藤研 <http://www-akaz.ist.osaka-u.ac.jp/>

## 年間スケジュール（4年生）

	学科	研究室	その他
4		講習会	
5		研究テーマ割振	学内アイデアコンテスト
6		VR学会応募	IVRC書類審査？
7			IVRC本審査？
8	院試	VR学会原稿締切	
9	卒論中間発表	VR学会	
10			IVRC本大会？
11			ヒューマンメディア工房
12			
1	卒論締切		
2	卒論発表	SIGGRAPH締切	
3		インタラクティブ	

ポイント：

- ・ 4～6月は講習会+コンテスト関係で多忙 ⇒ 宿題に関係

## (4年生のうちの)受講が望ましい講義

- ・ 4月～
    - 大学院：バーチャルリアリティ特論（長谷川先生）
    - 大学院：ISの野嶋先生の講義
    - 大学院：ISの小池先生の講義
  - ・ 9月～
    - 学部3年：認識行動システム論（梶本）
    - 大学院：インタラクティブシステム特論（梶本）
- 先行履修について調べ、可能な科目は4年生のうちにとって下さい
  - 梶本の大学院講義は先行履修扱いにならない可能性がありますが、個別に対応するので受講して下さい。
  - 国際的なプロジェクトワークの科目は面白いようです（岡野君, 佐藤君）。大学院進学後は非

## 講習（1ヶ月半）

- ・ 買い物
  - 電子部品の買出し+立替
- ・ マイコン
  - H8(1w), PIC(1w)
- ・ インタフェースボード(1w)
  - スピーカー駆動, モーター駆動
- ・ 工作機械
  - 三次元プリンタNCフライス(1w), 基板加工機レーザーカッター(1w)
- ・ 論文検索（図書館主催）
- ・ オフィスツール入門(学会予稿作成前)
  - WORD, イラストレータ
- ・ アナログ回路(1w)
- ・ Arduino(1w)
- ・ 本読み輪講(Mind Hacks)

## 講習（1ヶ月半）

### ・講習の流れ

- ✓ 初日：指導者が導入
- ✓ 2～3日目：定められた課題。
- ✓ 4～5日目：自由課題。
- ✓ 次回の講習開始前：自由課題の発表。

	4/1-2	5-9	12-16	19-23	26-30	5/3-7	10-14	17-21	24-28
PC系	PCセットアップ		インタフェースボード						
電子回路系	H8		PIC				Arduinoアナログ回路 (基板加工)		電気刺激
機械加工系	基礎 金属工作:30分/1人			3DCAD フライス 3Dプリンタ		回路CAD 基板加工機 レーザー			
その他	買い物 テーマ紹介					テーマ 希望調査	テーマ 決定		

## 4月までの宿題

### 目的

1. 講習会前のレベル合わせ
2. 研究分野の雰囲気を知る
3. 研究生活の習慣をつける

## 4月までの宿題（1） IVRC準備

[www.ivrc.org](http://www.ivrc.org)

・ 出場は義務ではありません。

良いアイデアを生むために

- ・ 過去の発表作品をすべてチェック
- ・ ネット帳（研究ノート）の習慣をつける
  - 研究用ノートを持ち歩く習慣をつけて下さい。

4月までに複数のアイデアを説明できるように準備して下さい。

## 4月までの宿題（2） 遠足

次の二つを皆で見に行ってください。

### ・ ICC

<http://www.ntticc.or.jp>

- ギャラリーツアーは毎月第二土曜日に開催。  
2/13か3/13

### ・ 文化庁メディア芸術祭

<http://plaza.bunka.go.jp/festival/2009/information/>

- 2/3～2/14

## 4月までの宿題（3） 研究分野に慣れる

- ・ ガジェット系サイトのチェック習慣をつけて下さい。

- GIZMODO <http://www.gizmodo.jp/>

・ 標準

- MAKE <http://jp.makezine.com/blog/>

・ 自作派の標準。

- Engadget

<http://japanese.engadget.com/>

・ 製品紹介が多いが時々面白い

## 4月までの宿題（4） レベル合わせ

### ・ C

- 研究室の共通言語は一応Cとしています。これはマイコンからPCまで最も広いプラットフォームで共通に使えるため。
- 「猫でも分かるCプログラミング」  
[http://www.kumei.ne.jp/c\\_lang/index\\_c.html](http://www.kumei.ne.jp/c_lang/index_c.html)  
C言語編 1～56章。  
C++編 1～20章。（Cの中でC++の約束を使うことが多いため）

### ・ OpenGL

- 「GLUTによる手抜きOpenGL入門」  
<http://www.wakayama-u.ac.jp/~tokoi/opengl/libglut.html>  
最後の課題以外は一通りやる。
- テクスチャマップを一通りやる。  
<http://marina.sys.wakayama-u.ac.jp/~tokoi/?date=20040913>

・ 開発環境はVisual Studio Express Editionであれば無料

- 研究室(学科)ではVS2005を使っています。必要であれば貸します。
- 自宅のPCがない人は別途相談

・ 自分のレベルにあったところから、あくまでレベル合わせが目的

#### 4月までの宿題（5）メディア系プログラム

- ・ OpenCV
  - 画像処理ライブラリ、ビデオ入出力もサポート
- ・ OpenAL
  - 3D音処理ライブラリ、
- ・ GLUI
  - ボタン等のユーザインタフェースライブラリ

配布資料と配布カメラを用いて、課題を解いてください。  
<http://kaii-lab.jp/kaiimoto/CVALUliintro.pdf>  
<http://kaii-lab.jp/kaiimoto/CVALUliintro.lzh>

**最後の自由課題：これらを用いた何かを作る**

4月頭の集合時に持ってきてください。発表会

#### 昨年の自由課題の例

#### 4月までの宿題（6） 工作機械実習

- ・ ヒューマンメディア工房（西6-401）にて**毎週月曜日の午後、金子さん**が金属加工の実習を行っています。
- ・ 梶本研の新生入予定者である旨を伝えて、金属加工の基本を習って下さい。
- ・ 生協で加入した保険のコピーを持参してください。工房使用登録証を発行します。
  - もし加入していなければ加入してください。

#### 4月までの宿題（7） 英語

- ・ TOEICを受けたことがなければ受けて下さい
  - 600点以下：展示発表で困るレベル
  - 700点以下：展示発表はなんとかこなせるレベル
  - 800点以下：口頭発表はなんとかこなせるレベル
  - 900点以下：口頭発表の質疑応答もなんとか
  - 900点以上：質疑応答がなめらかにできる？

**試験 3/14(日) 申込1/5~2/2**

試験 5/30(日) 申込 3/1~4/20 院試のためには複数回！！  
試験 6/27(日) 申込 5/6~5/18

- ・ 英語の勉強をしましょう

<http://homepage3.nifty.com/mutuno/index.html>

#### 宿題のスケジュール例（初心者の場合）

- ・ プログラム関係
    - C言語：1月中？
    - OpenGL：2月中？
    - OpenCV, OpenAL, GLUI：3月中？
  - ・ 遠足：できとくに連絡をとりあって。
  - ・ 英語：TOEICをとりあえず申し込んでしまう
  - ・ その他の習慣付け：明日から
- 分からないことはメール、訪問などで解決してください。

#### 宿題チェックリスト

- アイデア出し
- ICC, メディア芸術祭
- Web習慣付け
- C言語「猫」1章～
- OpenGL「手抜き入門」
- OpenCV, OpenAL, GLUI入門
- 自由課題
- TOEIC受験
- 金属加工講習

集合：4/1 10時30分（予定）

- 午前：席決め，PCセットアップ，係決め。
- 定期的なミーティングの日時と担当者を決めます。授業，アルバイト予定等を決めておいてください。
- 午後：講習開始。

全ての連絡はメールで行います

- ・今日以降
  - [XXX@kaji-lab.jp](mailto:XXX@kaji-lab.jp)のメールを毎日チェックしてください。必要な場合はフォワード設定をしてください。
  - 個人あてのメールは「読んだ」確認のメールを下さい。
  - 4年生用のメーリングリストも作ります。